

テーマ:

# 自分の凜々子は、みんなの凜々子

広島県  
広島修道院保育園  
田川先生



## この活動の特徴



### 「凜々子」活用のポイント①

“自分のトマト”という意識を持って育てることで、トマトを大切に思う心を育てる

### 「凜々子」活用のポイント②

収穫した大切なトマトをどのように調理するか、自ら考え実践する

## 活動のねらい



- 「自分のトマト」を栽培することを通して、栽培の難しさに気づき、自然とのつながりを感じる
- 収穫後に自らの手でトマトを調理して味わうことで、食べ物への感謝の気持ちを育む

## 活動の概要と流れ

対象学年 : 4歳(18名)

実践期間 : 4月～9月

時期	学習活動
4月	畑に定植  (野菜の神さまからの苗のプレゼントとして苗と対面)
5月	支柱立て・名札付け、追肥、草むしり、観察
7月	尻腐れ症、カラスの襲来への対策、熟度管理  どんな料理をするか話し合う、収穫  「とまとブック」の作成  クッキング1回目「トマトカレー」/クッキング2回目「トマトソースでピザ」
8月	平和学習(『まちゃんと』松谷みよ子作)、トマトと自然のつながりを考える  クッキング3回目「トマトソースでナポリタン」
9月	畑の片付け
	クッキング4回目/トマトケチャップとコロケ



## ここがポイント！ 取組の工夫と実践の成果

### 野菜の神さまからの贈り物

「自分のトマト」という意識を持ち世話をすることで、一人ひとりの学びが深まると期待して、トマトに愛着がもてる栽培活動を企画しました。

その仕掛けとして、届いた苗を「野菜の神さまからの贈り物だよ」と伝え、子どもたちに見せました。何の苗かわからず、どうやって育てればよいかわからない子どもたちは、神さまに手紙を書きました。翌日、神さまからのさらなるプレゼントが。みんなの顔写真付きのヒモと畑の畝間を図るためのメジャー替わりのロープ、そしてメッセージです。子どもたちは、神さまの指示通りに苗を畑に定植し、栽培活動をスタートさせました。

### 発見がいっぱいの毎日。カラスの襲撃にも立ち向かう

5月のある日、雨に打たれた苗が倒れていることを園長先生から聞き、慌てて畑に向かった子どもたち。トマトの横に支柱を立てることを教えてもらい、自分で支柱を立てて、モールで結び、名札をつけました。その後は水やりや追肥を行い、観察と発見がいっぱいできました。



#### 受賞理由

「野菜の神さまからの贈り物」として、トマトを大切に育てた子どもたち。病害虫対策等お世話にも自発的に取り組み、収穫したトマトで4回のクッキングに挑戦。家庭を巻き込む工夫もされています。そして、平和学習にも広げ、春から秋まで幅広い学びを連鎖させた活動が素晴らしいです！

しかし、夏が近づき凜々子が色づいてきたある日、カラスが襲来。一時は全滅かと思いましたが、みんなでどうやってトマトを守るか考え、ネットを張って対策し、たくさんのお友達のトマトが収穫できました。

### 「トマトカード」でコロナ禍でも家庭とのつながりをつくる

7月、1回目のクッキングは「トマトカレー」を作りました。玉ねぎをきざみ、トマトを切り、具のピーマンを加えてぐつぐつ煮込み、みんなでおいしく食べました。

また、コロナ禍で保護者との共同作業がなかなか実現できませんでしたが、収穫したトマトを「トマトカード」と共に持ち帰り、家庭でのトマト調理の様子などを記入してもらいました。

### トマトケチャップを手作りし、食全体への関心が高まる

トマトを使った料理を調べる中で、子どもたちの探求心が高まりました。そこで、最後（4回目）のクッキングでは、トマトケチャップを作ってみることに。最初は「トマトケチャップって作れるの？」と半信半疑の子どもたちでしたが、実際に作ってみると、自分たちで作ったケチャップの方がおいしいという実感を持って、加工食品を含め食全体への興味を高めることにつながりました。

### 先生から一言！ 実践を通して

子どもたちが大切にトマトを育てることから、植物の生長の不思議に触れ、自然の力を体感しました。そして、調理活動を通して食べ物大切さはもちろん、食そのものに対する探求心も深めることができました。

私たちの園では、8月に平和学習を行っています。『まちんと』（物語にはトマトが登場します）という原爆に直面した人々の生活を描いた絵本を教材に、平和でなければトマトが育てられないこと、トマトを食べたときに嬉しかったこと、笑いあったことこそが平和であると考えられる学習ができました。

また、活動を通じて、少しずつ友だちの思いに気づけるようにもなりました。「自分はこう思うけれど、ほかのお友達はこう思うんだって」という相手を思いやり、理解することが、トマトという大切な存在を通じてできるようになったと思います。

